

## 大会宣言

我が国では、今後さらに急速な人口減少や少子高齢化が本格化していきます。地域では、単身世帯の増加や地域のつながりの希薄化などを背景として、複雑化・複合化する地域生活課題への対応を図るため、地域共生社会の実現に取り組んでいくことが重要な課題とされています。そのために、地域住民の身近な相談相手であり、支援へのつなぎ役である私たち民生委員・児童委員の役割は一層期待されるところとなっております。

そのようななか、本年12月の一斉改選では、多くの新任委員を迎えます。民生委員・児童委員のなりてを確保し、支援力を高めていくためには、地域特性に応じて活動を継続できる環境づくりを図ることが急務です。

また、近年全国各地で災害が頻発し、激甚化しています。本年5月、被災者に対する福祉的支援の充実が災害対策基本法等に明記されたところであり、災害に備え、地域住民と信頼関係をもとに、平時から関係機関との連携を強化し、災害時の対応や役割分担等について確認しておくことが必要です。

本日、ここ北海道において、第94回全国民生委員児童委員大会の開催にあたり、2年後の民生委員制度創設110周年に向けて、私たちはともに生きる豊かな地域社会づくりに取り組む決意を新たにし、次のとおり宣言します。

一、ともに暮らす地域住民が孤立することのないよう、日々の見守りや相談支援活動を重ねるとともに、関係機関とさらなる連携を図り、地域共生社会づくりに取り組みます

一、わが国の未来を担う子どもたちが健やかに育つことができるよう、子どもの権利と育ちを守り、子育て家庭が安心して暮らすことができる地域社会づくりに取り組みます

一、全国の災害被災地の人びとや、そこで活動する民生委員・児童委員への支援を引き続き行うとともに、平常時から災害に備えた地域社会づくりに取り組みます

一、基本的な人権への理解を深めるとともに、人権啓発に関する活動へ積極的に協力し、人権を尊重した地域社会づくりに取り組みます

一、広く社会に対し民生委員・児童委員制度の周知を図り、民生委員・児童委員活動、主任児童委員活動に関する正しい理解の浸透と協力の拡大に向けて取り組みます

令和7年9月4日

第94回全国民生委員児童委員大会

(於 北海道札幌市)